



桜谷小学校だより 令和元年12月2日

# 桜通信

ホームページを更新中！  
「<https://www.rmc.ne.jp/~sakuraok/>」または「桜谷小学校」で検索ください。QRコードでも読み取れます。



## 「地域ふれあいDAY」にお越しいただきありがとうございました

1時間目は1学期にも増して心に残る朗読集会になりました。

いくつもの詩を完璧に覚え、日にちの読み方のカードを掲げる動作もバッチリ決まった**1年生**。「寿限無」の長い名前を唱える、大きくてはっきりした声が聞く者の心に響いた**2年生**。俳句を学習して間がないのに、季語を生かし言葉を吟味して作った俳句を披露した**3年生**。滋賀県の市町の魅力や見どころを詩にして、軽快なリズムにのって発表した**4年生**。「平家物語」や「奥の細道」といった昔から伝わる名文を堂々と暗唱した**5年生**。織田信長やヘレン＝ケラーといった自分が好む偉人の言葉を、一人ずつ発表した**6年生**。



子どもたちが言葉や文章を大事に扱って、読んだり聴いたり創作したりしていることが伝わってきました。これからも本をよく読んで、優しい気持ちや広い心、よく考える力、苦しいことを乗り越えようとする勇氣などを、感じ取ってほしいと思います。

2, 3時間目は、桜谷地区には素晴らしい「技」をもった名人さんが大勢おられるため、今回初めて、「地域の名人さんに弟子入りしよう」という学習を設定しました。1, 2年生は「昔遊び」を、3～6年生は、「竹とんぼ作り」「ティッシュケース作り」「木の実の工作」「防災ブレスレット作り」「絵手紙」「光るブレスレット」「世界の音楽」「手品に挑戦」の8つから2つを選んで教えていただきました。

こま回し



竹とんぼ作り



地域の方の「技」を生き生きと見つめる子どもの顔や、夢中で活動する子どもを見守るお家の方の顔、そして始終にこにこされている名人さんの顔が印象的でした。

地域の方と直に触れ合えたこと自体が子どもたちにとって貴重な体験です。ご指導いただきました皆様、誠にありがとうございました。

(文責：校長 北崎 あゆみ)

## スマホやタブレットの使い方は大丈夫ですか？

大阪市の小学校6年生の女兒が、SNSを通じて知り合った男に誘拐されるという事件が起きました。スマホやタブレットは、大変便利で生活になくてはならないものと言っても過言ではありません。また、多くの子どもにとって魅力的な存在でもあります。「小中学生の間は持たさない」と決めておられるお家もあるようですが、持たさざるを得ない事情がある場合もあります。家族のスマホを使用する場合なども含め、子どもが使う場合には、今一度使い方を考えていただけたらと思います。

### ①家庭で話し合って使用のルールを決める

使用場所（リビングで使うなど）、使用時間（夜9時までなど）、使用してよいアプリを決めるなど。

### ②フィルタリング機能を使う

「〇〇のアプリを使用できないようにする」「平日は〇時から〇時まで」といった設定もできます。

### ③家族の会話を大事にする

大阪の事件では誘拐犯が「うちに来ない？」と誘ったと言われています。子どもにとって家庭が居心地のよいものになるように、家族との会話が非常に有効だそうです。ただ心理士さんにうかがった話では「宿題やった？」「今日のテストは何点だった？」と大人が知りたいことを質問するだけでなく、学校の休み時間や給食の話題、遊びやテレビのこと、その日のちょっとしたエピソードなど、とりとめない内容でも、また短時間であっても、大人が興味をもって聞くと子どもは安心するそうです。よかったら参考にしてください。